

SGH「アジア探求～文系」レポート1

平成26年5月8日

今年度からスタートするSGHの取り組みの中で、「アジア探求～文系」講座が開設されました。東南アジアについて、広告を中心とした比較文化・日系企業の進出や防災に関する経済的側面、華僑等労働力移動に関する歴史的側面からアプローチし、日本と同地域のあり方について「提言」を試みます。

以下に今年度の全体構想を示します。

土曜日の講演等の予定(日程が変わることもあります)

- | | |
|--------|---|
| 5月24日 | 京都大学東南アジア研究所・稲盛財団記念館
岡本正明准教授の基調講演
研究手法の指導(大野美紀子助教・図書室長) |
| 6月14日 | 北野高校六稜ホール
関西学院大学難波功士教授による講演「アジアの広告(仮題)」 |
| 7月19日 | 京都大学稲盛財団記念館
地域研究コンソーシアム オンデマンド・セミナー・プログラム
京都大学地域研究統合情報センター西芳実准教授講演「アチェに見た災害と防災(仮題)」 |
| 10月4日 | 北野高校内
JETRO助川成也先生の講演「東南アジアの日本企業～タイからの報告(仮題)」 |
| 11月1日 | 講座所属生徒の自主研究日 |
| 11月22日 | 北野高校六稜ホールなど
SGH中間発表会(英語による)
発表後には研究者・企業家・留学生等とのディスカッションも予定 |
| 12月13日 | マレーシア研修事前指導 |
| 1月〇日 | JICA研修生との交流会を予定 |

木曜5限の利用予定

基礎講座

4/24・5/8・5/15の3回は、北野高校社会科スタッフによる東南アジア基礎講座です。歴史的・経済的・地理的な側面から、講義を行います。

自主研究の時間

土曜日の講演等で得た知見をもとに、より深く探求し、日本の国づくりや東南アジアとのパートナーシップについて提言をまとめていきます

英語授業の時間

関西学院大学の先生方による英語授業が6月5日から12月18日までの間に12回予定されています。ゲストスピーカーの登場や留学生によるワークショップ開催も含まれます。

海外研修

ハワイ大学でのSGHフィールドワーク

SGHに関連して、日系移民に関する学びの場を組み入れています。交流や語学研修をこえた幅広い取り組みです。

SGHマレーシア研修

この研修は12月末に実施予定で、アジア探求講座所属生徒のみを対象とします。

東南アジア諸国の中でも、日本との関わりが深い国で現地研修を行い、フィールドワークという手法の重要性も体感します。詳細は未定です。



京都大学東南アジア研究所図書室



東南アジア研究所に隣接する
稲盛財団記念館